

箕面西公園リニューアル工事について

整備公園

箕面西公園は、箕面市の中心部に位置（箕面市桜2丁目）しており、箕面市内13箇所ある近隣公園のひとつで、昭和51年に開設しました。

住宅街の中にあることや市民野球場や第一市民テニスコートに隣接していることから、子どもから高齢者まで幅広い世代に多く利用されています。

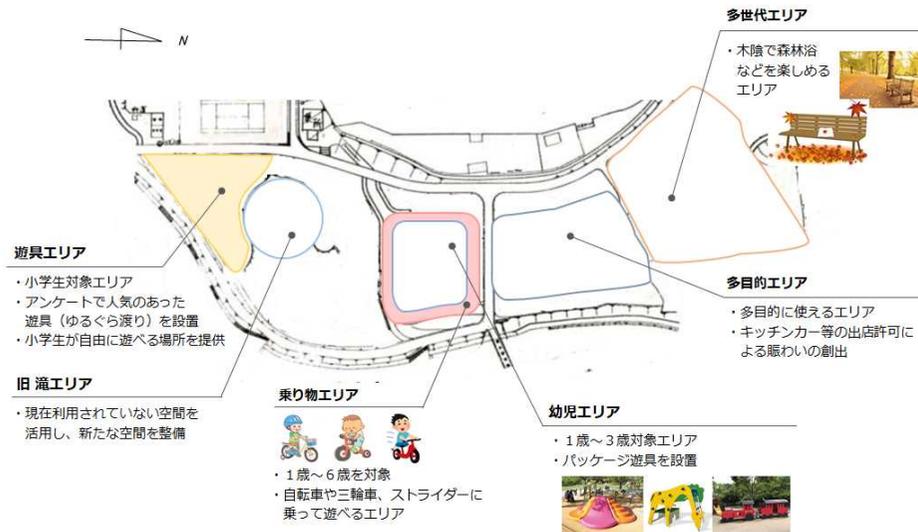
また、箕面川に入ることができる親水空間が隣接しており、夏場には非常に多くの人の利用があります。



整備の考えかた

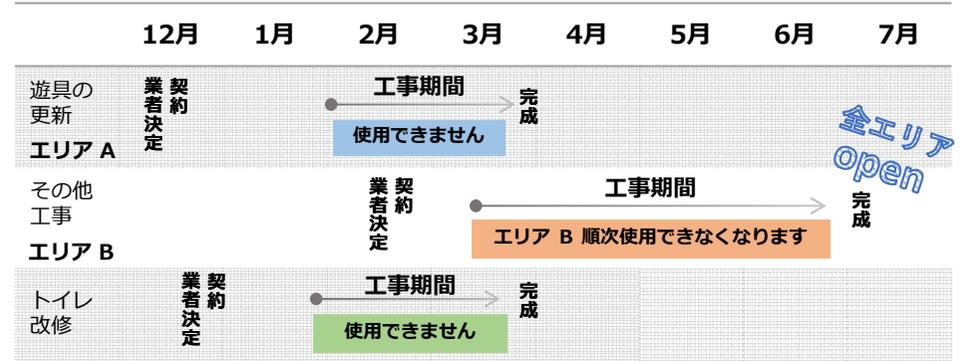
老朽化した遊具を撤去し、アンケート調査で子どもたちに人気のあった遊具を設置します。

また、現在利用されていない空間の再整備など、利用実態調査時に要望のあった箇所の改修も併せて行い、「幼児エリア」などいくつかのゾーンに分けることで、小さな子どもから大人までより多くの方が楽しめる空間をめざし整備します。



スケジュール

箕面西公園のリニューアル工事は、令和4年夏のオープンをめざし、令和3年度末には、先行して老朽化した遊具の更新などを行う予定です。



エリア A … 遊具エリア 幼児エリア

エリア B … 乗り物エリア 旧滝エリア 多目的エリア 多世代エリア

遊具の更新内容

【幼児エリア】

柵などで物理的にゾーニングして遊具を配置することで、乳幼児が安心して遊べる空間を整備すべく、現在ある複合遊具などを撤去し、乳幼児も安心して遊べる遊具を設置します。また、砂場についても、日よけを設置するなど、夏場の熱中症対策を行います。



【遊具エリア】

広場の一角に、今まで設置がなかった小学生を対象とした6歳から12歳向けの複合遊具を新たに設置し、小学生の利用満足度の向上を図ります。



老朽化したパーゴラの改修やスロープの再整備を行うなど、公園施設全体のリニューアルを行い、多くのかたがより快適に利用できる公園をめざします。